

国土交通大臣
石井 啓一 様

要 望 書

建設業の働き方改革と生産性向上について

平成30年3月

自由民主党

公共工事品質確保に関する議員連盟

建設業の働き方改革と生産性向上に関する要望

公共工事の品質確保の促進に関する法律の基本理念である公共工事の中長期的な担い手の育成及び確保を進めるため、働き方改革および生産性の向上について、平成30年度予算の執行にあたって、以下の通り要望する。

一 改正品確法の運用指針等の徹底

適正利潤の確保を可能とするための予定価格の適正な設定や低入札価格調査制度等の改善、適正工期の設定と工期延伸に伴う必要経費の確保、施工時期等の平準化等、改正品確法の運用指針等の更なる徹底を図ること

一 週休2日に取り組める環境の整備

週休2日の実現に必要な経費の予定（契約）価格への計上や適正な工期の設定など、建設企業が週休2日に取り組める環境の充実を図ること

一 技能や経験にふさわしい処遇の実現

技能・経験を有する技能者が将来にわたり確保されるよう、社会保険加入の徹底、建設キャリアアップシステム等を活用した技能者の評価や制度等を検討すること

一 中小企業も含めた建設産業全体での生産性向上

生産性向上に向けた、技術者の配置等の施工体制の効率化、プレキャスト製品の活用や工事書類の更なる簡素化等を進めるとともに、中小企業にも配慮し、ICT活用等について、積算も含めた基準類の改善や支援策を講じること

一 地方公共団体や民間発注者への浸透

上記の事項について、地方公共団体や民間発注者に対して、国による積極的な働きかけや情報提供等により、浸透するよう取り組むこと

平成30年3月12日

自由民主党
公共工事品質確保に関する議員連盟